

# リモコンスイッチ (VKRM-3・HRM103) 共通 初期設定操作説明書

## 対象製品

- ・VCJタイプ
- ・VIBタイプ(2700/5200/2700A/5200A)
- ・VTDタイプ
- ・アフターラン制御ボックス (VSBタイプ/VSCタイプ オプション品)

上記対象製品は加湿器本体とリモコンスイッチを結線した後、加湿器の運転前にはアドレスの設定が必要です。アドレスの設定をすることで、当該リモコンスイッチに接続されている加湿器本体台数の認識、設定を行います。この設定がされていない場合、加湿器を運転することができません。

本書を参照の上、設定作業を行ってください。

本書は標準リモコンスイッチを例に説明しています。端子台位置、ケース形状が一部異なりますがヒューミ付リモコンも設定方法は同一です。

**Wetmaster**

## ウェットマスター株式会社

本社 〒161-8531 東京都新宿区中落合3-15-15 WM本社ビル  
 ・営業本部 TEL.03-3954-1101 FAX.03-3952-4411  
 ・保守管理グループ TEL.03-3954-1110 FAX.03-3954-1163

大阪支店 〒540-0024 大阪市中央区南新町1-1-2 タイムビル  
 TEL.06-4790-6606 FAX.06-4790-6656

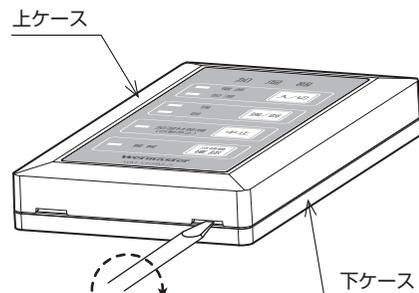
名古屋営業所 〒464-0858 名古屋市中千種区千種1-15-1ルミナスセンタービル  
 TEL.052-745-3277 FAX.052-745-3288

仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央3-27-7  
 TEL.022-772-8121 FAX.022-772-9712

福岡営業所 〒812-0004 福岡市博多区榎田2-1-10  
 TEL.092-471-0371 FAX.092-474-6354

- 業務用・産業用各種加湿器
- 流量管理システム機器/エアロQシステム・カラムアイ

## リモコンスイッチケースの開け方



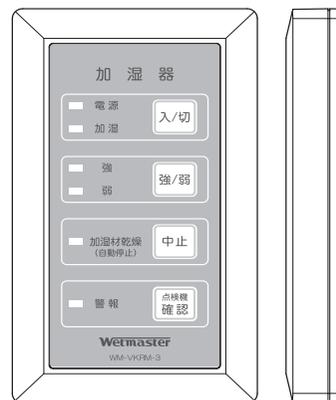
マイナスドライバーを差し込んで軽くねじる



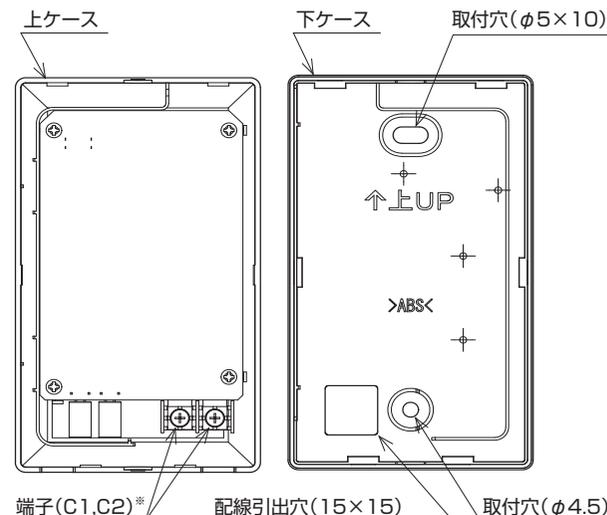
### ケースの損傷に注意

リモコンスイッチケースを開ける際は、マイナスドライバーの先にウエスを挟むなどの養生を行い、ケースの破損に注意してください。

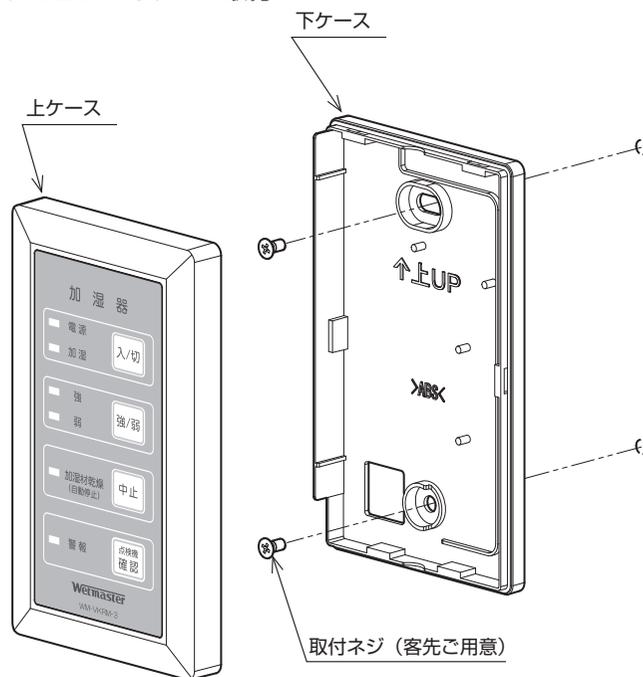
## リモコンスイッチケースの詳細



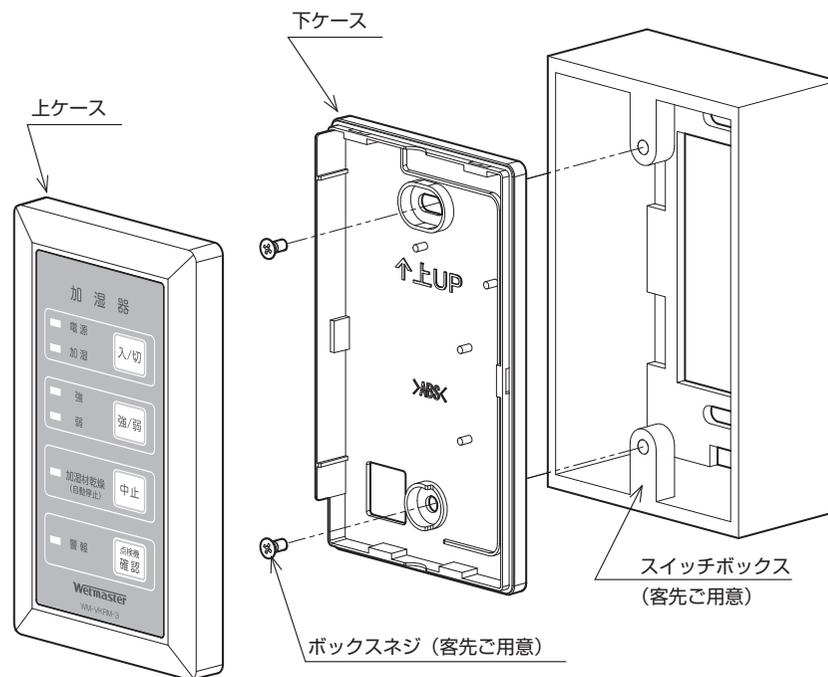
※ヒューミ付リモコンの端子 (C1,C2) は図と左右反対の位置になります。



## リモコンスイッチの取付



取付ネジ (客先ご用意)



ボックスネジ (客先ご用意)

※スイッチボックスは客先ご用意となります。  
 JIS規格 (JIS C 8340 適合品、ピッチ 83.5mm) のものをご使用ください。

**裏面を参照し、必ず「アドレスの設定」を実施してください**

# リモコンスイッチ初期設定 / アドレスの設定方法

①接続する全ての加湿器へ電源を供給します [ 加湿器元電源の漏電ブレーカを ON ]。

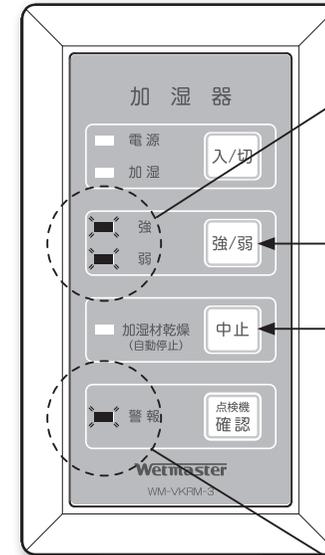
初めての電源供給の際、全ての表示灯が点滅します (約 5 秒間)。  
その後、警報表示灯が点滅し続けますが、アドレスが設定されると消灯します。

②強 / 弱切替ボタンと加湿材乾燥中止ボタンを同時に 3 秒以上長押しする。

- 以上の操作を行うと自動でアドレスの設定が行われます (オートアドレス機能)。
- オートアドレス設定中は、強表示灯・弱表示灯が 0.5 秒間隔で同時に点滅し、約 1 分後に消灯します。その後、加湿表示灯が加湿器接続台数分の回数を 0.5 秒間隔で点滅し、3 回繰り返した後消灯します (所要時間最大 2 分)。



- オートアドレス設定中は、リモコンスイッチの何れのボタンを押しても反応しません。
- 1 台もアドレスの設定ができなかった場合は、警報表示灯が点滅します。
- 加湿表示灯が接続台数分の回数点滅しなかった場合や、警報表示灯が点滅した場合には、加湿器元電源の漏電ブレーカを一旦 OFF にして電源配線・信号配線を確認し、再度アドレスの設定を行ってください。



オートアドレス設定中は同時点滅

2 強/弱切替ボタンと加湿材乾燥中止ボタンを同時に3秒以上長押しする

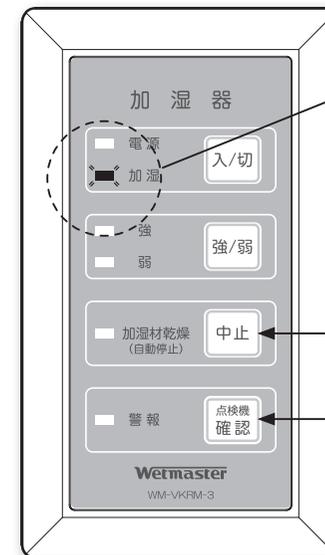
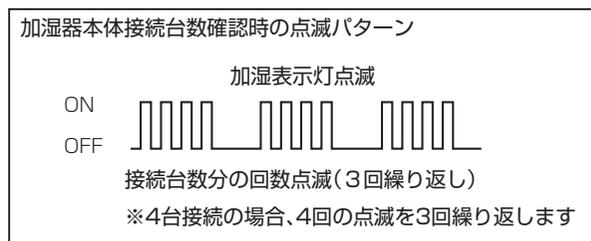
1 初めての電源供給時に点滅  
アドレスが設定されると消灯

## 加湿器本体接続台数の確認方法

※リモコンスイッチ 1 台に、加湿器本体が何台接続され認識しているかを確認する操作です。

- ①表示灯が全て消灯していることを確認する。
- ②加湿材乾燥中止ボタンと点検機確認ボタンを同時に 3 秒以上長押しする。

- 以上で接続台数確認を開始し、確認完了後自動的に終了します。
- 接続台数の表示は加湿表示灯が加湿器本体接続台数分の回数 (図は 4 台接続の場合) を 0.5 秒間隔で点滅し、3 回繰り返した後消灯します。



接続台数分の回数点滅(3回繰り返し)

例)2台接続の場合は、2回点滅を3回繰り返し  
4台接続の場合は、4回点滅を3回繰り返し

加湿材乾燥中止ボタンと点検機確認ボタンを同時に3秒以上長押しする